

第5回『加納久宜公墓』墓参献花式 実行委員募集について

毎年2月に振武館（城山公園）で行なっている墓参献花式には、町内外からも多くの方々に参列をいただくようになりました。今年度も、一宮町、一宮町教育委員会の協力を得て、裏面の概要のように開催いたします。

しかし、これまで人手が足りず十分な準備と対応ができていませんでした。そこで、実行委員として運営にご協力いただける方を広く募集いたします。お知恵とお力をお貸しいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 墓参献花式の期日 平成28年2月20日（土）
- 2 墓参献花式の予定概要（裏面）
- 3 実行委員会の日時・場所
 - ・第2回実行委員会
12月15日（火）19：00～
中央公民館視聴覚室
 - ・以後 第3火曜日19：00～
中央公民館視聴覚室

第5回『加納久宜公墓』墓参献花式の概要

ちょうど100年前の大正5年（1916年）の夏のことです。一宮館の離れに滞在していた学生の芥川龍之介氏は、後に結婚する文さんに長い恋文を送り、思いを伝えました。このように、当時多くの方々が避暑避寒に来町しました。

その裏には、就任してすぐに海外のリゾート地をイメージして安心安全な町営海水浴場を設けるなどの、加納町長の取り組みがあったのです。

若き日の『加納さん（加納久宜公）』は、最後の殿様（一宮藩主）として幕末の混乱期を乗り切りました。晩年には町民の要望に応じて一宮町長となり、人生の集大成として地方行政の理想（地方改良）の実現をめざして、産業や教育の振興などに情熱を傾けました。

また、その間の激変する日本の明治期においては、先進的で国際的な視野をもつリーダーとして、各方面で多大な業績を残されました。

2月26日は『加納さん』の命日です。一宮町の城山には、史跡『加納久宜公の墓』と『加納久宜公紀徳之碑』があります。皆で花を手向けて遺徳をしのびあい、功績を学びあいたいと思います。一人でも多くの方に関心を持っていただきたく、ご案内申し上げます。

平成27年（2015年）12月

『加納久宜公墓』墓参献花式 実行委員会

運営委員長 林 一雄（加納久宜公研究会 世話役代表）

【行事名称】 第5回『加納久宜公墓』墓参献花式

【目的】 加納久宜公の祥月命日（2月26日）を前に町指定史跡『加納久宜公の墓』に皆で献花をして、功績を顕彰し遺徳を偲び今後活かしていくことを目的とする。

【日時】 平成28年（2016年）2月20日（土）

13：15 献花式開式

【場所】 一宮町城山公園（振道館 町指定史跡）

（駐車場：一宮小学校校庭）

【主催】 『加納久宜公墓』墓参実行委員会
（主管 加納久宜公研究会）

【後援】 一宮町、一宮町教育委員会 他

【連絡先】 林 kanou138@gmail.com（070-6406-1414）

一宮町一宮 3603-2